

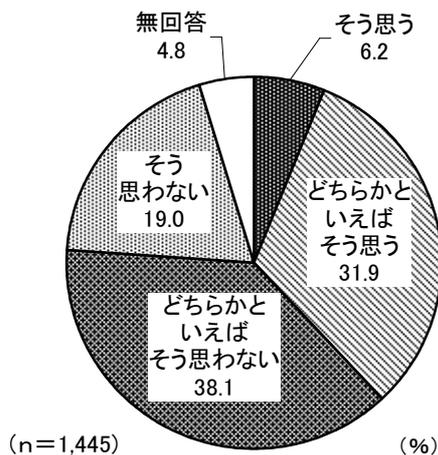
15 行政

(1) 市民の声を行政に反映させる仕組み (B:問34)

問. まちづくりに市民の意思を反映させるための仕組みは十分だと思いますか。

(1つだけ選んでください)

図15-1-1 市民の声を行政に反映させる仕組み



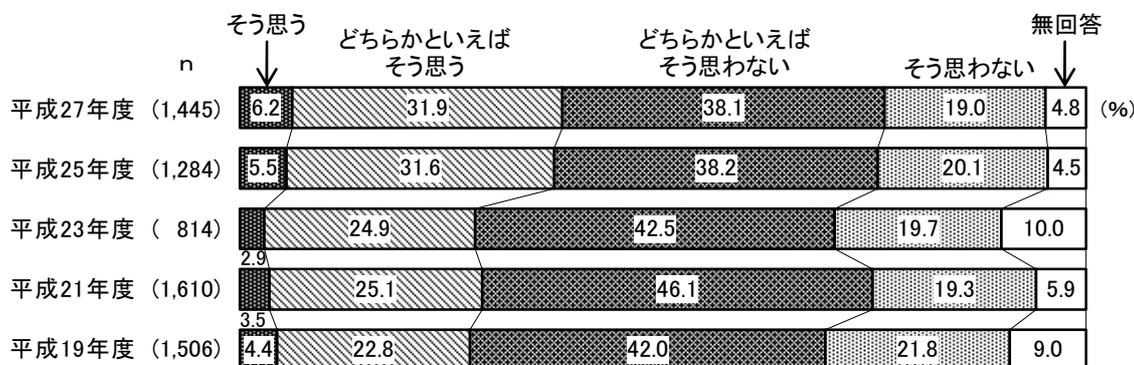
【全体】

まちづくりに市民の意思を反映させるための仕組みは十分だと思うか聞いたところ、「そう思う」(6.2%)と「どちらかといえばそう思う」(31.9%)を合わせた『そう思う』(38.1%)は4割近くとなっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」(38.1%)と「そう思わない」(19.0%)を合わせた『そう思わない』(57.1%)は6割近くとなっている。

【経年変化】

経年による変化を見ると、前回調査と比べて大きな差異はみられない。

図15-1-2 市民の声を行政に反映させる仕組み—経年変化

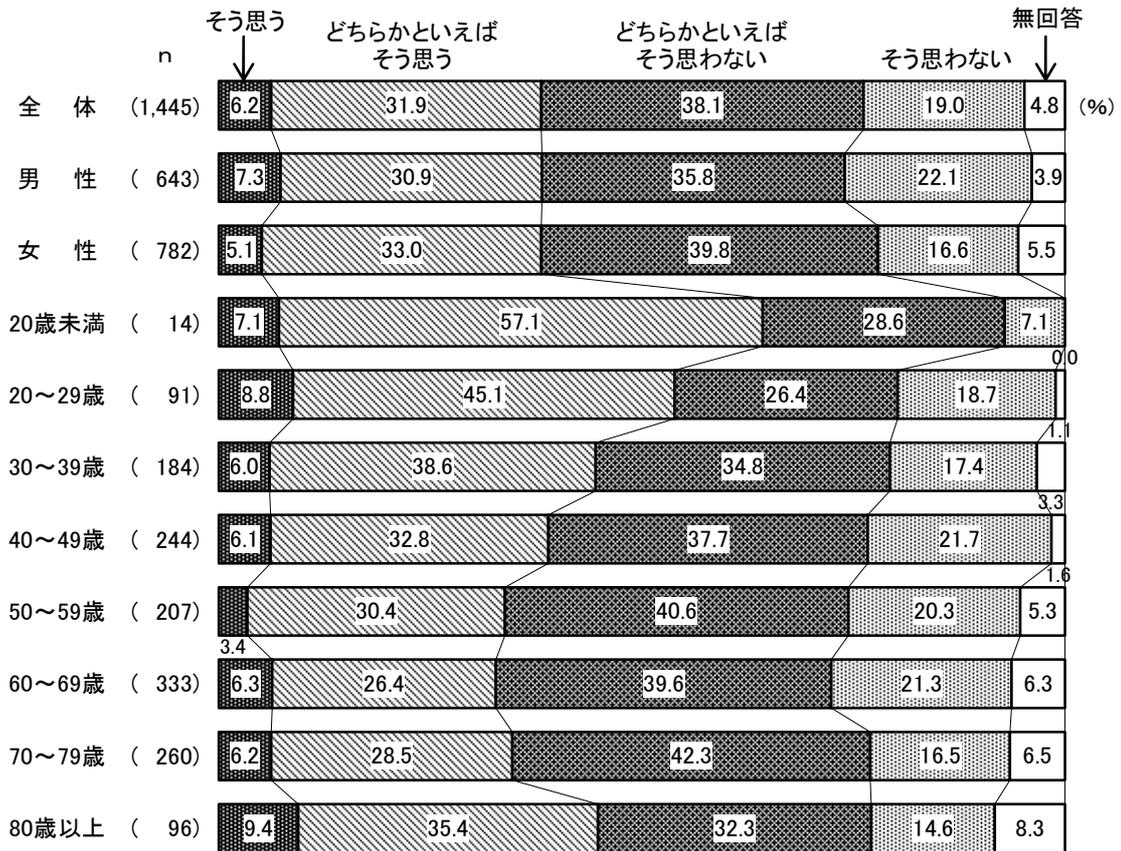


【属性別】

性別で見ると、『そう思う』と『そう思わない』の割合には、大きな差異はみられない。

年齢別で見ると、20～29歳では『そう思う』(53.9%)が5割を超えて高くなっている。40歳から79歳では『そう思わない』が約6割と高くなっている。

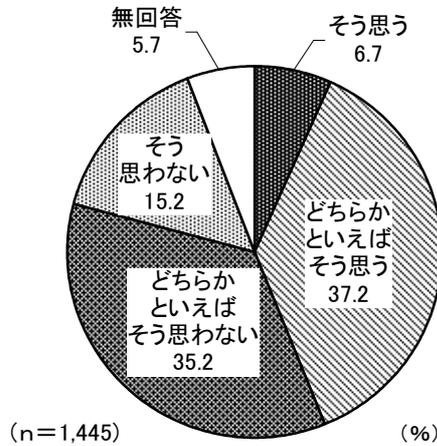
図15-1-3 市民の声を行政に反映させる仕組み—性別、年齢別



(2) 行政情報の公開状況 (B: 問35)

問. 行政の情報が積極的に公開されていると思いますか。(1つだけ選んでください)

図15-2-1 行政情報の公開状況



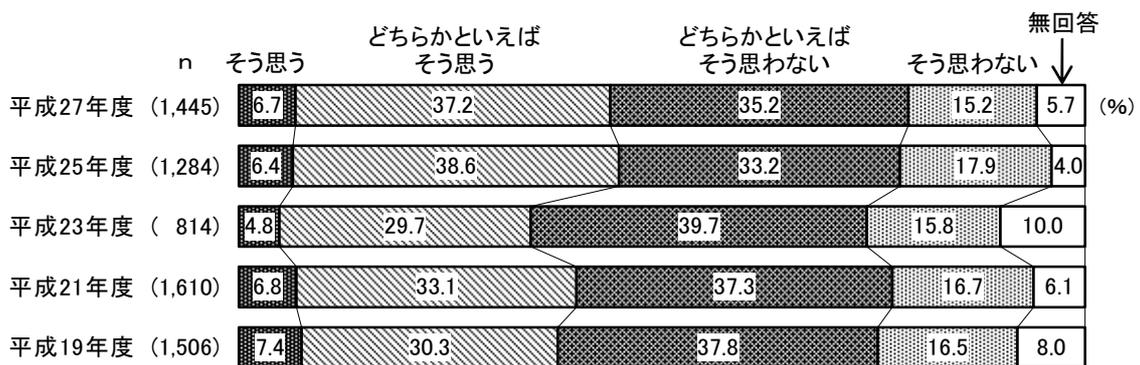
【全体】

行政の情報が積極的に公開されていると思うか聞いたところ、「そう思う」(6.7%)と「どちらかといえばそう思う」(37.2%)を合わせた『そう思う』(43.9%)は4割を超えている。一方、「どちらかといえばそう思わない」(35.2%)と「そう思わない」(15.2%)を合わせた『そう思わない』(50.4%)は約5割となっている。

【経年変化】

経年による変化を見ると、前回調査と比べて大きな差異はみられない。

図15-2-2 行政情報の公開状況—経年変化

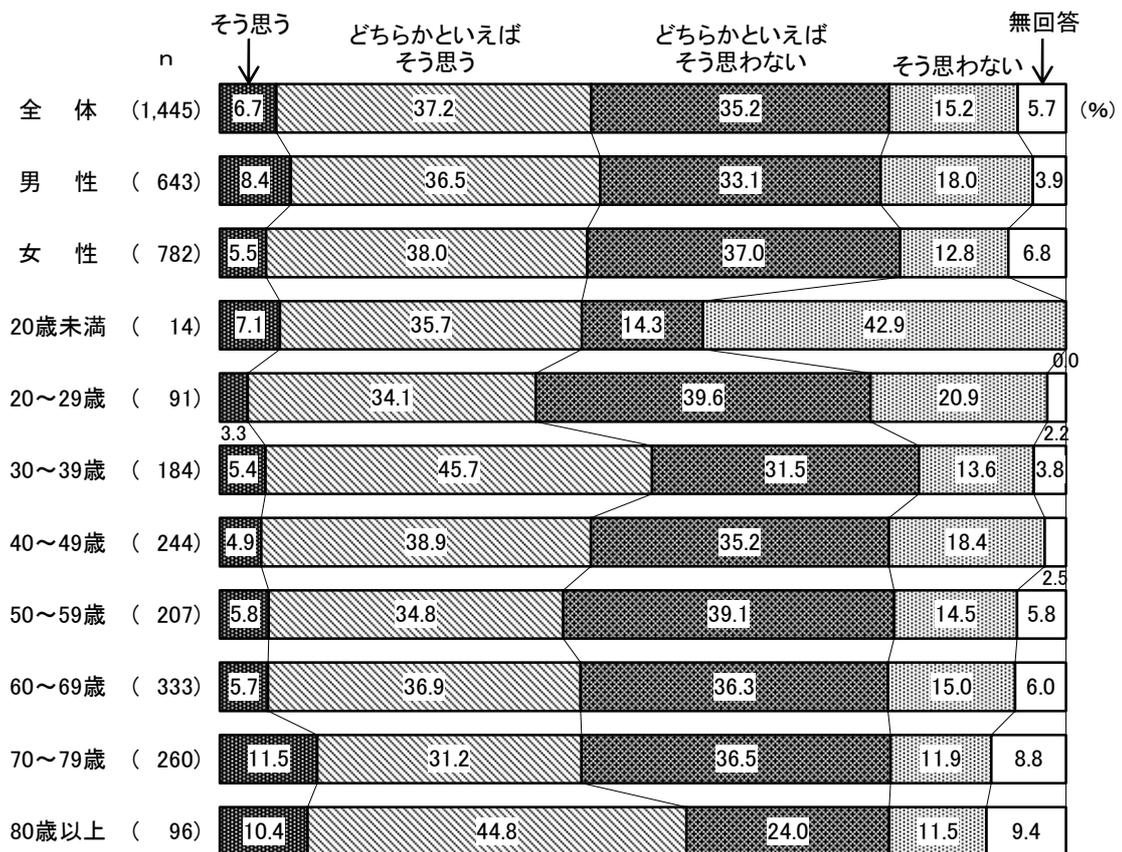


【属性別】

性別で見ると、『そう思う』と『そう思わない』の割合には、大きな差異はみられない。

年齢別で見ると、80歳以上では『そう思う』(55.2%)が5割半ばと高くなっている。20～29歳では『そう思わない』(60.5%)が約6割と高くなっている。

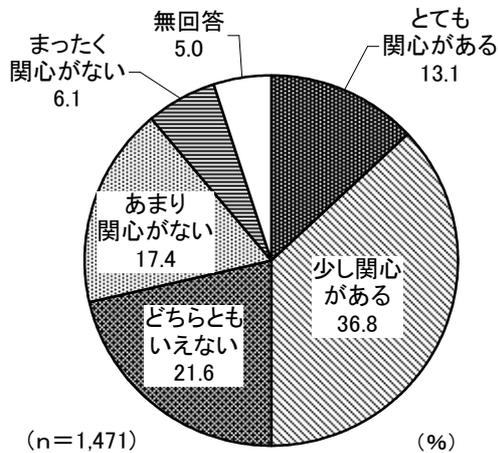
図15-2-3 行政情報の公開状況—性別、年齢別



(3)「市民協働によるまちづくり」(A:問34)

問. 自治会やボランティア活動など、市民と行政が協力して取り組む「市民協働」によるまちづくりが広がることに関心がありますか。(1つだけ選んでください)

図15-3-1 「市民協働によるまちづくり」



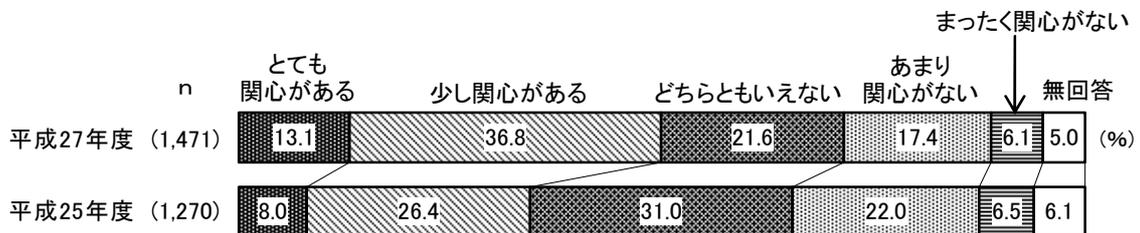
【全体】

「市民協働によるまちづくり」が広がることに関心があるか聞いたところ、「少し関心がある」(36.8%)が3割半ばで、これに「とても関心がある」(13.1%)を合わせた『関心がある』(49.9%)は約5割となっている。一方、「あまり関心がない」(17.4%)と「まったく関心がない」(6.1%)を合わせた『関心がない』(23.5%)は2割を超えている。また、「どちらともいえない」(21.6%)は2割を超えている。

【経年変化】

経年による変化を見ると、『関心がある』(49.9%)は前回調査(34.4%)より15.5ポイント増加している。

図15-3-2 「市民協働によるまちづくり」—経年変化



【属性別】

性別で見ると、男性では『関心がある』(52.9%)が女性(48.2%)より4.7ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、60～69歳では『関心がある』(55.4%)が5割半ばと高くなっている。30～39歳では『関心がない』(36.9%)が4割近くと高くなっている

図15-3-3 「市民協働によるまちづくり」-性別、年齢別

